



# 飯田市立病院ニュース

編集・発行／飯田市立病院 〒395-8502 長野県飯田市八幡町438番地  
TEL●飯田(0265)21-1255(代) FAX●飯田(0265)21-1266 http://www.imh.iida.nagano.jp/

## 急性期医療に対応する 施設基準を満たす病院となります

飯田市立病院では「高度な検査」「救急医療」「集中的・入院治療」などの機能を持ち、病状が不安定な患者さまに医療を提供する「急性期病院」づくりを積極的に進めています。

具体的には地域の医療機関と市立病院との間で医療のネットワークをつくり、お互いの病院や診療所がともに連携・補完しあう中で、飯田市立病院の役割である高度な外来診療や入院治療等を効率的に提供して行くこととなります。

また、休日・夜間等の救急（緊急）医療を強化することも急性期病院づくりでは大切なこととなります。

昨年度の救急室の拡張充実に加え、本年度は医師の体制も強化し、救急初期治療が迅速に行えるものとしております。

救急医療体制を含めた、この急性期病院としての基

準を満たすために次に掲げる五つほどの要件を満たすことが必要となつてきます。

- ① 紹介率が三十パーセント以上であること。（救急車により来院された場合も含まれます。）
- ② 平均在院日数が十七日以下であること。
- ③ 医療安全管理体制の基準を満たしていること。
- ④ 詳細な入院計画書が作成されており、治療計画や退院後の療養等についても説明や指導がなされていること。
- ⑤ 診療録管理体制の基準を満たし、その届出があること。

飯田市立病院では八月一日からこれらの基準を満たす病院として運用する予定です。

急性期病院としての基準は、入院をはじめとし、高

度な医療を提供するための信頼の指標となるもので、同時に情報の共有化や透明化を進めることにもなり、患者さまにとつても有益なものであると考えております。

現在、初診の患者さまには「かかりつけ医」の先生のご紹介状を持参いただくことをお奨めしているのも、この「急性期病院」としての機能を発揮するための重要な取り組みの一つです。限りある医療費を大切にしながら、地域の中核病院として良質な医療の提供を目指す取り組みに、患者さまをはじめ関係する皆様方のご理解とご協力を頂きたいと思っております。

### 紹介率とは

紹介患者数÷救急車患者数  
初診患者数(時間等外の小児除く)

### 平均在院日数とは

延べ入院患者数  
(入院患者÷退院患者)÷2

### 特別再診療料（特定療養費）について、 ご理解をお願いいたします。

当院で初診を受けられる患者さま（紹介患者・救急患者・国の公費負担医療受給者等の皆様を除く）には、四月一日より特別初診料一、〇五〇円をご負担いただいておりますが、十月一日から再診患者さまの中で、「特別再診療料」をいただく場合があります。

具体的に対象となる患者さまは、他の診療所等で充分な医療が見込めるということから、他院を紹介したにもかかわらず当院での再診を選択した場合が該当となります。

また、特別初診料と同様に救急患者・国の公費負担医療制度の受給者等の皆様は除かれます。



# 電子カルテのシステムの導入をします

平成十三年度のオーダーリングシステム・画像ファインディングシステムの導入に続き、本年度からは電子カルテシステムを構築するための準備を進めることとなります。

現在、医療の現場は、情報の一元化と共有や、その利用及び情報の公開などの必要性に迫られています。

また、地域医療の連携に伴う患者紹介やカルテの共有など、広域的な診療情報も視野に入れた診療情報システムとしても、従来のカルテを電子情報として扱えるようになることには大きな意義のあるものとなります。

院内においては、電子カルテの導入により、どこからでも最新の情報を利用することができるようになります。今まで以上に効率的で安全な医療サービスの提供ができることとなります。

その他にも、カルテ検索や搬送などの時間的節減を

図ることができ、外来・入院患者さんの待ち時間の減少や効率的な診療を行うことができるようになります。

## 病院システムにおける電子カルテの意義



## 面会時間が延長されました

七月一日から面会時間が、夜間一時間延長され、午後一時から午後八時までとなっています。

面会時間以外には患者さんの治療と安静の時間になっておりますのでご理解とご協力をお願いいたします。

感染防止のためお子さんの面会にも制限がありますのでご承知おきください。

# 飯田市立病院 各科外来診療表

平成14年7月1日現在 改正

	月	火	水	木	金
<b>内科</b>	中村 喜行 八木ひかる 丸山 哲弘	小林 隆博 岡庭 信司 下島 吉雄	松尾 恭介 松下 雅博 丸山哲弘(第1.3.5週) 中嶋恒二	松尾恭介 松下雅博 岡庭信司 中嶋恒二(第2.3.4.5週) 吉川純子	中村 喜行 小林 隆博 八木ひかる
新患外来 特殊外来	中嶋 恒二 吉川 純子 血液 (信大: 牧島秀樹)	八木ひかる 肝臓 (信大: 丸山敦史)	小林 隆博 呼吸器 (信大: 笹林万里)	丸山 哲弘 糖尿病 (第1週) 小田桐玲子	下島 吉雄 丸山 哲弘 肝臓(信大: 菅原) 腫瘍科(第2週) (金子和寿)
<b>神経内科</b>	柳川 宗平 桃井 浩樹	羽生 憲直 桃井 浩樹	羽生 憲直 柳川 宗平	羽生 憲直 桃井 浩樹	羽生 憲直 柳川 宗平
<b>循環器科</b>	山本 一也 唐沢 光治	唐沢 光治 片桐 有一	山本 一也 片桐 有一	唐沢 光治 源田 朋夫	山本 一也 源田 朋夫
<b>小児科</b>	長沼 邦明 竹岡 正徳	津野 隆久 徳永 泉美	長沼 邦明 竹岡 正徳	長沼 邦明 徳永 泉美	津野 隆久 信大: 小林 法元
特殊外来			発 達 慢 性		
<b>外科</b>	千賀 修 金子 源吾 足田 仁志 江口 隆	神頭 定彦 堀米 直人 平栗 学	千賀 脩 金子 源吾 飯沼 義博	宮川 健 堀米直人 神頭定彦 太田敬三 菊池守(第1.3.5週) 信大: 新宮士(第2.4週)	千賀 脩 足田 仁志 菊池 守 平栗 学
特殊外来		ストマ (第2.4週) (堀米)			
<b>整形外科</b>	野村 隆洋 藍葉宗一郎 和田 典子	大久保 守 百瀬 敏充 和田 典子	大久保 守 百瀬 敏充 藍葉宗一郎	野村 隆洋 百瀬 敏充 藍葉宗一郎	野村 隆洋 大久保 守 和田 典子
特殊外来					ウマ子、横前(野村) 腰痛、骨髄(大久保)
<b>形成外科</b>	阿部 直樹 矢野 志春	御子柴千尋 信大: 篠原 洋	阿部 直樹 矢野 志春	矢野 志春	阿部 直樹 御子柴千尋
<b>脳神経外科</b>	大東 陽治	小林 澄雄	大東 陽治	大東 陽治	小林 澄雄
<b>泌尿器科</b>	松下 高暁	山下 俊郎 杉本 晃士	松下 高暁 杉本 晃士	山下 俊郎	山下 俊郎
<b>皮膚科</b>	信大: 松本 和彦 又は 小金平容子	堀米 玲子	堀米 玲子	堀米 玲子	堀米 玲子
<b>産婦人科</b>	山崎 輝行 (産科) 長谷川晶子 (婦人科)	波多野久昭 (産科) 山崎 輝行 (婦人科)	信大: 塩澤丹里 (産科) 波多野久昭 (婦人科)	信大: 金井 誠 (産科) 波多野久昭 (婦人科)	長谷川晶子 (産科) 山崎 輝行 (婦人科)
特殊外来	不妊(波多野) 腫瘍(山崎)	産後検診(長谷川)			不妊(波多野)
<b>眼科</b>	花井 徹 永野 咲子 黒田 知子	(手術) 永野 又は 黒田	花井 徹 永野 咲子 黒田 知子	花井 徹 永野 咲子 黒田 知子	(手術) 永野 又は 黒田
<b>耳鼻咽喉科</b>	(手術)	鈴木 俊哉 小口 智啓	鈴木 俊哉 小口 智啓	鈴木 俊哉 小口 智啓	鈴木 俊哉 小口 智啓
<b>放射線科</b>	荒川 和清 岡庭 優子	荒川 和清 岡庭 優子		渡邊 智文 荒川 和清	荒川 和清
<b>麻酔科</b>	原 克実 丸山 晃一 望月 憲招	(紹介・電話予約可)	(紹介・電話予約可)	(紹介・電話予約可)	(紹介・電話予約可)
<b>歯科口腔外科</b>	峯村 俊一 酒井 洋徳	峯村 俊一 宮澤 英樹	峯村 俊一 酒井 洋徳	峯村 俊一 酒井 洋徳	信大: 大塚 明子

- ◆外来診療受付時間 月曜日から金曜日 午前8時30分から午前11時30分まで
- ◆予約診療について 継続通院される患者さんは次回の受診日・時間を予約して受診することができます。ただし、小児科、脳外科、それに手術日は予約できません。
- ◆予約の方法 受診のとき、又は電話（月曜から金曜の午後2時～5時）で予約してください。